

業界に先駆けてメイン照明をすべてLED化 優れた環境性能とデザイン性で先進の物流倉庫をPR



導入先

第一倉庫株式会社さま

- 東京/江東区木場（本店）
- 1956年創立。首都圏を網羅する倉庫・物流のネットワークを構築。多様化するニーズに合わせ幅広い貨物の保管・荷役、運送サービス等を展開されている。
- 所沢物流センターさま（本物件）
/埼玉/所沢市



導入商品

LEDキャノピー灯

DL-EG004-W×58台



- 2011年4月に完成した所沢物流センター新倉庫（天井高約9m：最高部分）のメイン照明として導入。
販売：株式会社扇港電機さま
設計：株式会社東建一級建築士事務所さま
施工：平岩建設株式会社さま

こんなソリューションを実現しました。

導入前の課題

物流倉庫にとって照明は、事故や誤作業を防ぐため、十分な明るさを確保することが第一ですが、環境時代に合わせた省エネ性能、さらにはデザイン性にもこだわり、企業イメージを向上させたいという思いがありました。

従来の水銀灯と同様の照度で比較した場合、消費電力が約40%に。高い節電効果が得られます。

発熱量が小さく、紫外線もほとんど出さないため、印刷物、食品、薬品など多様な貨物を扱う際にもメリット。

スマートなデザインで従来の倉庫照明のイメージを一新。業界に先駆けたLED化が企業PRにも貢献。



第一倉庫株式会社
社長 小泉泰志さま

■ 導入の背景

倉庫内での事故や誤作業を防ぐ明るさだけでなく、環境性能やデザイン性も重視していました。

所沢物流センターに新倉庫を建設する際、設計段階から特に重視したことの一つに照明選びがあります。倉庫内での事故や誤作業を防ぐための十分な明るさの確保はもちろんですが、環境性能やデザイン性にもこだわり、先進性をPRしたいという思いがあり、LEDキャンピー灯に着目しました。

■ 選ばれた理由

同じ照度の水銀灯と比較して約40%の消費電力。スマートで先進的なデザインも決め手に。

従来の水銀灯と同じ照度で比較した場合、約40%の消費電力になるため、私共の場合は節電効果でイニシャルコストが約7年間で回収できるとの試算に納得。さらに器具にホコリが溜まりやすいフードがなく、スマートで先進的なデザインもたいへん気に入りました。

■ 導入後の効果

こまめにON/OFFできるため一層の節電につながり、しかも、熱や虫を嫌う貨物にも適した明かりです。

水銀灯では一度消灯してしまうと、次にスイッチを入れてフル点灯するまで数分間かかります。一方、LED照明はすぐにフル点灯し、寿命にも影響がないため、こまめな節電対応が可能になりました。また、熱や紫外線をほとんど出さず、虫も寄りにくいいため、印刷物、食品、薬品など多様な貨物を扱う際にもメリットがあります。

■ 今後の展望

業界に先駆けたLED照明の採用でイメージアップ。今後も倉庫新設時には積極的に導入していきます。

業界に先駆けて大規模倉庫のメイン照明をすべてLED化したことは、大きな話題となり、企業イメージの向上につながっています。今後も倉庫新設の際にはもとより、既存倉庫の照明交換も含めて、積極的に導入を検討していきたいと考えています。



フードがないスッキリとしたデザイン。天井にぴったり設置でき、ホコリも溜まりにくい



天井高が最高部分で約9m。LEDキャンピー灯は照度が高く、光の広がりにもたいへん満足されている



列ごとにスイッチを色分けし、作業しないときにはこまめに節電対応。ON/OFFの繰り返しに強く、すぐにフル点灯するLED照明のメリットを生かされている